


整理番号	HT27160	分野	数学・工学	(キーワード)統計的モデリング
------	---------	----	-------	-----------------

岐阜大学

データから考えよう！データでつくるモデルとものづくりのヒント

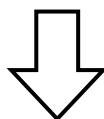
先生(代表者)	河崎 哲嗣(かわさき てつし)教育学部・准教授				
自己紹介	専門は数学教育ですが、科学・技術にも興味があります。学生の頃に、琵琶湖上で72時間連続定点観測をした強烈な思い出が、数学と科学・生活との接点の教材研究をする「気概」へと変化したのかも。趣味は、ものづくり・海外旅行・野球です。(研究の世界に身を置かなければ、高校野球の指導者のままでした)				
開催日時・主な募集対象	平成27年8月23日(日)	(対象)	小学校 5,6 年生	(人数)	40名
集合場所・時間	国立大学法人岐阜大学駅前サテライトキャンパス		(集合時間)	12:00	
開催会場(集合場所)	国立大学法人 岐阜大学駅前サテライトキャンパス 住所: 〒500-8844 岐阜市吉野町 6 丁目 31 番地 岐阜スカイウイング 37 東棟 4 階 アクセスマップ: http://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/access.html				
内 容					
<p>身の回りには生活上便利なものが沢山ありますね。もっと性能の良いものを発明しようとしたら、どのように改良するかを考案しなければなりません。その糸口として試作品をいくつも作り、分析しながら理想のモデルに近づけていく活動(モデリングといいます)が求められるのです。時にはデータを測定して観察すれば、ハッと驚くような方向性が見えてくるかもしれません。「数学がいったいどのように関わっているか」を考える楽しさを味わってみませんか!! 道具を活用して、基本的なモデルをイメージする「ものづくり」をしましょう。</p> <p>【案内ちらし】http://www2.hamajima.co.jp/~mathenet/hiratoki/gazo/27/2015chirashi.pdf</p>					
スケジュール				持 ち 物	
<p>※2~4人のチーム毎で実験をしますので、事前にグループ分けを行っておきます。</p> <p>12:00~12:30 受付(岐阜大学駅前サテライトキャンパス)</p> <p>12:30~ 開講の挨拶(オリエンテーション・科研費の解説・スタッフ紹介)</p> <p>12:40~13:20 ミニ講義『くるくる花定規』担当講師:河崎哲嗣</p> <p>13:20~13:30 休憩</p> <p>13:40~15:30 実習1「紙ヘリコプターの製作とデータ集め」 実習2「関数グラフ電卓の使用方法」 実験「データに基づく紙ヘリコプターの飛行時間の管理」</p> <p>※時間内に5~10分間の休憩を1回実施します。</p> <p>15:30~16:00 クッキータイム(お茶・お菓子) -「発表者会議」- お茶を楽しみながらデータを「ものづくり」に活かす例についてミニ講義を行います。</p> <p>16:00~16:50 グループ発表or紙コプター披露</p> <p>16:50~17:00 休憩</p> <p>17:00~17:10 講評</p> <p>17:10~17:30 未来博士号授与及び解散</p>				<p>筆記用具, はさみ, のり, 三角定規, 分度器, コンパス, 色鉛筆, 色ボールペン</p>	
				特 記 事 項	
				保護者同伴での受講はできませんが、見学は可能です。	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	国立大学法人岐阜大学教育学部・河崎 哲嗣
住所：	〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1
TEL 番号：	058-293-2351(教育学部総務係)
FAX 番号：	
E-mail：	tetsushi@gifu-u.ac.jp
申込締切日：	平成27年7月15日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
河崎哲嗣	H23-25	基盤研究(C)	23501187	小学校教員を志す文系大学生を対象とした数学的モデリング授業の開発研究
河崎哲嗣	H19	奨励研究	19911012	中高及び高大接続を意識した特設単元における科学・技術の融合教材の開発研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。